

自己資本の構成に関する開示（三菱東京UFJ銀行・連結）

（単位：百万円、％）

項目	平成26年9月末	経過措置による 不算入額	国際様式の 該当番号	
<b>普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目（1）</b>				
普通株式に係る株主資本の額	8,555,959		1a+2-1c-26	
うち、資本金及び資本剰余金の額	4,735,112		1a	
うち、利益剰余金の額	3,983,620		2	
うち、自己株式の額（△）	-		1c	
うち、社外流出予定額（△）	162,773		26	
うち、上記以外に該当するものの額	-			
普通株式に係る新株予約権の額	-		1b	
その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	337,700	1,350,801	3	
普通株式等Tier1資本に係る調整後少数株主持分の額	124,702		5	
経過措置により普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	15,772			
うち、少数株主持分等に係る経過措置により算入される額	15,772			
普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額（イ）	9,034,134		6	
<b>普通株式等Tier1 資本に係る調整項目（2）</b>				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	148,246	592,985	8+9	
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	56,048	224,193	8	
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	92,197	368,791	9	
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	234	939	10	
繰延ヘッジ損益の額	23,426	93,707	11	
適格引当金不足額	-	-	12	
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	2,697	10,791	13	
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-	14	
退職給付に係る資産の額	23,258	93,035	15	
自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	3	13	16	
意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	-	-	17	
少数出資金融機関等の普通株式の額	-	-	18	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	-	19+20+21	
うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に相当するもの に関連するものの額	-	-	19	
うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に 関連するものの額	-	-	20	
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	21	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	-	22	
うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に相当するもの に関連するものの額	-	-	23	
うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に 関連するものの額	-	-	24	
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-	25	
その他Tier1 資本不足額	-	-	27	
普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額（ロ）	197,867		28	
<b>普通株式等Tier1 資本</b>				
普通株式等Tier1 資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	8,836,266		29	
<b>その他Tier1 資本に係る基礎項目（3）</b>				
その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額	-		31a	
その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額	-		31b	
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-		32	
特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	-			
その他Tier1 資本に係る調整後少数株主持分等の額	34,784		34-35	
適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,231,563		33+35	
うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	1,231,563		33	
うち、銀行の連結子法人等（銀行の特別目的会社等を除く。）の発行する資本 調達手段の額	-		35	
経過措置によりその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	89,318			
うち、為替換算調整勘定の額	89,318			
その他Tier1 資本に係る基礎項目の額（ニ）	1,355,666		36	

自己資本の構成に関する開示（三菱東京UFJ銀行・連結）

（単位：百万円、％）

項目	平成26年9月末	国際様式の 該当番号	
		経過措置による 不算入額	
<b>その他Tier1 資本に係る調整項目</b>			
自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	-	-	37
意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	38
少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	-	-	39
その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	53	214	40
経過措置によりその他Tier1資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	348,161		
うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）のうち、のれんに係るものの額	202,367		
うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）のうち、のれんに係るもの以外のものの額	135,002		
うち、証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	10,791		
Tier2 資本不足額	-		42
その他Tier1 資本に係る調整項目の額（ホ）	348,214		43
<b>その他Tier1 資本</b>			
その他Tier1 資本の額（(ニ) - (ホ)）（ヘ）	1,007,451		44
<b>Tier1 資本</b>			
Tier1 資本の額（(ハ) + (ヘ)）（ト）	9,843,718		45
<b>Tier2 資本に係る基礎項目（4）</b>			
Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額	-		
Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	-		
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	50,000		46
特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	-		
Tier2 資本に係る調整後少数株主持分等の額	22,371		48-49
適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,694,690		47+49
うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	1,664,502		47
うち、銀行の連結子法人等（銀行の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	30,188		49
一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	257,617		50
うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	97,728		50a
うち、適格引当金Tier2 算入額	159,889		50b
経過措置によりTier2 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	864,224		
うち、その他有価証券評価差額金の額	730,640		
うち、繰延ヘッジ損益の額	△ 779		
うち、土地再評価差額金の額	134,363		
Tier2 資本に係る基礎項目の額（チ）	2,888,903		51
<b>Tier2 資本に係る調整項目</b>			
自己保有Tier2 資本調達手段の額	72	288	52
意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	-	53
少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	-	54
その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額	11,349	45,396	55
経過措置によりTier2 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	24,226		
うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）のうち、のれん相当差額に係るものの額	21,826		
うち、その他金融機関等の資本調達手段の額	2,400		
Tier2 資本に係る調整項目の額（リ）	35,647		57
<b>Tier2 資本</b>			
Tier2 資本の額（(チ) - (リ)）（ヌ）	2,853,256		58
<b>総自己資本</b>			
総自己資本の額（(ト) + (ヌ)）（ル）	12,696,975		59
<b>リスク・アセット（5）</b>			
経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額	342,575		
うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）のうち、のれん、企業結合に係るもの以外の額	233,789		
うち、退職給付に係る資産の額	93,035		
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	939		
うち、その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	683		
うち、その他金融機関等のTier2資本調達手段の額	14,128		
リスク・アセットの額の合計額（ヲ）	82,367,048		60
<b>連結自己資本比率</b>			
連結普通株式等Tier1 比率（(ハ) / (ヲ)）	10.72%		61
連結Tier1 比率（(ト) / (ヲ)）	11.95%		62
連結総自己資本比率（(ル) / (ヲ)）	15.41%		63

自己資本の構成に関する開示（三菱東京UFJ銀行・連結）

（単位：百万円、％）

項目	平成26年9月末	経過措置による 不算入額	国際様式の 該当番号
<b>調整項目に係る参考事項（6）</b>			
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	680,204		72
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	311,730		73
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	380		74
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	16,252		75
<b>Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項（7）</b>			
一般貸倒引当金の額	97,728		76
一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	213,002		77
内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	159,889		78
適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	334,438		79
<b>資本調達手段に係る経過措置に関する事項（8）</b>			
適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	1,246,120		82
適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	-		83
適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	1,807,714		84
適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	-		85